

# 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	91,540,629	78,843,441	12,697,188
基本財産受取配当金	83,637,300	70,932,900	12,704,400
基本財産受取利息	7,903,329	7,910,541	△ 7,212
② 特定資産運用益	21,650	70,467	△ 48,817
特定資産受取利息	21,650	70,467	△ 48,817
③ 雑収益	408	544	△ 136
受取利息	408	544	△ 136
経常収益計	91,562,687	78,914,452	12,648,235
(2) 経常費用			
① 事業費	75,476,014	69,442,015	6,033,999
給料手当	4,455,144	4,224,184	230,960
退職給付費用	241,200	199,200	42,000
福利厚生費	447,479	451,312	△ 3,833
会議費	65,789	67,021	△ 1,232
旅費交通費	156,370	278,490	△ 122,120
通信運搬費	97,948	90,750	7,198
減価償却費	18,044	71,351	△ 53,307
消耗品費	52,240	66,052	△ 13,812
水道光熱費	52,975	49,727	3,248
賃借料	902,376	902,376	0
諸謝金	1,202,796	1,287,442	△ 84,646
支払助成金	67,464,411	61,454,500	6,009,911
企画広報費	267,102	237,102	30,000
支払手数料	47,820	47,496	324
雑費	4,320	15,012	△ 10,692

科 目	当年度	前年度	増 減
② 管理費	7,223,760	6,825,595	398,165
役員報酬	1,385,042	1,252,740	132,302
給料手当	2,970,096	2,816,123	153,973
役員退職慰労引当金繰入額	66,000	42,000	24,000
退職給付費用	160,800	132,800	28,000
福利厚生費	298,317	300,871	△ 2,554
会議費	161,605	95,194	66,411
旅費交通費	299,270	240,260	59,010
通信運搬費	53,849	49,765	4,084
減価償却費	12,029	47,568	△ 35,539
消耗品費	34,827	44,033	△ 9,206
水道光熱費	35,313	33,150	2,163
賃借料	601,584	601,584	0
保険料	10,700	10,700	0
租税公課	3,200	2,000	1,200
支払負担金	160,200	173,400	△ 13,200
支払手数料	957,415	956,285	1,130
雑費	13,513	27,122	△ 13,609
経 常 費 用 計	82,699,774	76,267,610	6,432,164
評価損益等調整前当期経常増減額	8,862,913	2,646,842	6,216,071
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	8,862,913	2,646,842	6,216,071
2. 経常外増減の部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
固定資産除却損	0	1	△ 1
什器備品除却損	0	1	△ 1
経 常 外 費 用 計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	0	△ 1	1
当期一般正味財産増減額	8,862,913	2,646,841	6,216,072
一般正味財産期首残高	135,836,004	133,189,163	2,646,841
一般正味財産期末残高	144,698,917	135,836,004	8,862,913
Ⅱ 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
基本財産評価益	844,593,000	1,339,702,600	△ 495,109,600
基本財産評価益	844,593,000	1,339,702,600	△ 495,109,600
当期指定正味財産増減額	844,593,000	1,339,702,600	△ 495,109,600
指定正味財産期首残高	4,315,990,500	2,976,287,900	1,339,702,600
指定正味財産期末残高	5,160,583,500	4,315,990,500	844,593,000
Ⅲ 正 味 財 産 期 末 残 高	5,305,282,417	4,451,826,504	853,455,913

# 正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法 人 会 計	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	<b>64,078,440</b>	<b>27,462,189</b>	<b>91,540,629</b>
基本財産受取配当金	58,546,110	25,091,190	83,637,300
基本財産受取利息	5,532,330	2,370,999	7,903,329
② 特定資産運用益	<b>15,155</b>	<b>6,495</b>	<b>21,650</b>
特定資産受取利息	15,155	6,495	21,650
③ 雑収益	<b>286</b>	<b>122</b>	<b>408</b>
受取利息	286	122	408
経常収益計	<b>64,093,881</b>	<b>27,468,806</b>	<b>91,562,687</b>
(2) 経常費用			
① 事業費	<b>75,476,014</b>		<b>75,476,014</b>
給料手当	4,455,144		4,455,144
退職給付費用	241,200		241,200
福利厚生費	447,479		447,479
会議費	65,789		65,789
旅費交通費	156,370		156,370
通信運搬費	97,948		97,948
減価償却費	18,044		18,044
消耗品費	52,240		52,240
水道光熱費	52,975		52,975
賃借料	902,376		902,376
諸謝金	1,202,796		1,202,796
支払助成金	67,464,411		67,464,411
企画広報費	267,102		267,102
支払手数料	47,820		47,820
雑費	4,320		4,320

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
② 管理費		<b>7,223,760</b>	<b>7,223,760</b>
役員報酬		1,385,042	1,385,042
給料手当		2,970,096	2,970,096
役員退職慰労引当金繰入額		66,000	66,000
退職給付費用		160,800	160,800
福利厚生費		298,317	298,317
会議費		161,605	161,605
旅費交通費		299,270	299,270
通信運搬費		53,849	53,849
減価償却費		12,029	12,029
消耗品費		34,827	34,827
水道光熱費		35,313	35,313
賃借料		601,584	601,584
保険料		10,700	10,700
租税公課		3,200	3,200
支払負担金		160,200	160,200
支払手数料		957,415	957,415
雑費		13,513	13,513
経 常 費 用 計	<b>75,476,014</b>	<b>7,223,760</b>	<b>82,699,774</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 11,382,133	20,245,046	8,862,913
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	<b>△ 11,382,133</b>	<b>20,245,046</b>	<b>8,862,913</b>
2. 経常外増減の部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	<b>△ 11,382,133</b>	<b>20,245,046</b>	<b>8,862,913</b>
一般正味財産期首残高			<b>135,836,004</b>
一般正味財産期末残高			<b>144,698,917</b>
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
基本財産評価益	<b>591,215,100</b>	<b>253,377,900</b>	<b>844,593,000</b>
基本財産評価益	591,215,100	253,377,900	844,593,000
当期指定正味財産増減額	<b>591,215,100</b>	<b>253,377,900</b>	<b>844,593,000</b>
指定正味財産期首残高			<b>4,315,990,500</b>
指定正味財産期末残高			<b>5,160,583,500</b>
III 正 味 財 産 期 末 残 高			<b>5,305,282,417</b>

# 貸 借 対 照 表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	61,134,326	52,378,261	8,756,065
流動資産合計	61,134,326	52,378,261	8,756,065
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	5,144,796,500	4,300,203,500	844,593,000
定期預金	15,787,000	15,787,000	0
基本財産合計	5,160,583,500	4,315,990,500	844,593,000
(2) 特定資産			
助成事業資産	82,800,000	82,800,000	0
減価償却引当資産	1,292,327	1,262,254	30,073
役員退職慰労引当資産	420,000	354,000	66,000
退職給付引当資産	2,488,000	2,086,000	402,000
特定資産合計	87,000,327	86,502,254	498,073
(3) その他固定資産			
什器備品	49,048	79,121	△ 30,073
保証金	172,000	172,000	0
その他固定資産合計	221,048	251,121	△ 30,073
固定資産合計	5,247,804,875	4,402,743,875	845,061,000
資産合計	5,308,939,201	4,455,122,136	853,817,065
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	260,784	523,632	△ 262,848
役員賞与引当金	40,000	40,000	0
賞与引当金	448,000	292,000	156,000
流動負債合計	748,784	855,632	△ 106,848
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	420,000	354,000	66,000
退職給付引当金	2,488,000	2,086,000	402,000
固定負債合計	2,908,000	2,440,000	468,000
負債合計	3,656,784	3,295,632	361,152
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	5,160,583,500	4,315,990,500	844,593,000
指定正味財産合計	5,160,583,500	4,315,990,500	844,593,000
(うち基本財産への充当額)	( 5,160,583,500 )	( 4,315,990,500 )	( 844,593,000 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2. 一般正味財産	144,698,917	135,836,004	8,862,913
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 84,092,327 )	( 84,062,254 )	( 30,073 )
正味財産合計	5,305,282,417	4,451,826,504	853,455,913
負債及び正味財産合計	5,308,939,201	4,455,122,136	853,817,065

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券の株式及び債券は、期末日の市場価格等に基づく時価法による。

### (2) 固定資産の減価償却の方法

定率法

### (3) 引当金の計上基準

役員賞与引当金 規程に基づき役員の賞与の支給に備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

賞与引当金 規程に基づき職員の賞与の支給に備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

役員退職慰労引当金 規程に基づき役員の退職慰労金の支給に備えるため事業年度末における要支給額の100%を計上している。

退職給付引当金 規程に基づき職員の期末自己都合要支給額の100%を計上している。

### (4) 消費税等の会計処理について

税込方式による。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	4,300,203,500	844,593,000	0	5,144,796,500
定期預金	15,787,000	0	0	15,787,000
小 計	4,315,990,500	844,593,000	0	5,160,583,500
特定資産				
助成事業資産	82,800,000	0	0	82,800,000
減価償却引当資産	1,262,254	30,073	0	1,292,327
役員退職慰労引当資産	354,000	66,000	0	420,000
退職給付引当資産	2,086,000	402,000	0	2,488,000
小 計	86,502,254	498,073	0	87,000,327
合 計	4,402,492,754	845,091,073	0	5,247,583,827

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	5,144,796,500	( 5,144,796,500 )	( 0 )	-
定期預金	15,787,000	( 15,787,000 )	( 0 )	-
小 計	5,160,583,500	( 5,160,583,500 )	( 0 )	-
特定資産				
助成事業資産	82,800,000	( 0 )	( 82,800,000 )	-
減価償却引当資産	1,292,327	( 0 )	( 1,292,327 )	-
役員退職慰労引当資産	420,000	-	-	( 420,000 )
退職給付引当資産	2,488,000	-	-	( 2,488,000 )
小 計	87,000,327	( 0 )	( 84,092,327 )	( 2,908,000 )
合 計	5,247,583,827	( 5,160,583,500 )	( 84,092,327 )	( 2,908,000 )

## 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	1,341,375	1,292,327	49,048
合 計	1,341,375	1,292,327	49,048

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記3.において記載している

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員賞与引当金	40,000	40,000	40,000	0	40,000
賞与引当金	292,000	448,000	292,000	0	448,000
役員退職慰労引当金	354,000	66,000	0	0	420,000
退職給付引当金	2,086,000	402,000	0	0	2,488,000

# 財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額			
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	135,440			
	預金	普通預金 三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	運転資金として	51,023,796			
		普通預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	運転資金として	9,975,090			
流動資産合計				61,134,326			
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	その他有価証券 ㈱東京精密株式 1,058,700株	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	3,182,981,550		
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	1,364,134,950		
			141回利付国庫債券(20年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	169,190,000		
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	72,510,000		
			145回利付国庫債券(20年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	84,756,000		
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	36,324,000		
			8回利付国庫債券(40年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	164,430,000		
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	70,470,000		
		特定資産	助成事業資産	定期預金	定期預金 大和ネクスト銀行ホテイ支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	6,130,600
						管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	2,627,400
				定期預金 三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	4,920,300	
					管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	2,108,700	
				定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	12,460,000	
			管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	5,340,000			
		定期預金 大和ネクスト銀行ホテイ支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	45,500,000			
		管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	19,500,000				
	減価償却引当資産	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	904,629			
			管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	387,698			

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
特定資産	役員退職慰労引当資産	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	管理目的の業務を執行する常勤役員に対する退職慰労金の支払いに備えた預金として管理している	420,000
	退職給付引当資産	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	公益目的事業及び管理目的の事業に従事する職員2名に対する退職金の支払いに備えた預金として管理している	2,488,000
その他固定資産	什器備品	クーラー2台・看板・机、ロッカー パーソナルコンピューター2台	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	29,429
			管理運営用財産であり、管理運営の用に供している	19,619
	保証金	武蔵境永谷タウンプラザ203号室	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	103,200
			管理運営用財産であり、管理運営の用に供している	68,800
固定資産合計				5,247,804,875
資産合計				5,308,939,201
(流動負債)	未払金	公益社団法人精密工学会	公益目的事業の表彰事業助成金	260,784
	役員賞与引当金	常勤役員に対するもの	管理目的の業務を執行する常勤役員に対する賞与支給見込みのうち当期に帰属する金額	40,000
	賞与引当金	職員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員2名に対する賞与支給見込みのうち当期に帰属する金額	448,000
流動負債合計				748,784
(固定負債)	役員退職慰労引当金	常勤役員に対するもの	管理目的の業務を執行する役員の退職慰労金の支払いに備えたもの	420,000
	退職給付引当金	職員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員2名の退職金の支払いに備えたもの	2,488,000
固定負債合計				2,908,000
負債合計				3,656,784
正味財産				5,305,282,417